

おおいたプラごみゼロ宣言

～かけがえのない自然環境を次の世代に～

大分県は、緑豊かな山野、大地を潤す清らかな河川、変化に富んだ海岸線など全国に誇れる豊かな自然や恵まれた環境を有し、その恩恵を受けています。一方で、地球温暖化やプラスチックごみによる海洋汚染など、私たちの日々の活動に起因する環境問題はさらに深刻化しています。

近年、生態系や人の健康への影響が懸念されるプラスチックごみは増加傾向にあり、特に本県では、海岸に漂着した人工ごみのうち、全体の約8割をプラスチック類が占め、そのうち約4分の3が陸域由来であるとされています。ポイ捨てなどが原因で散乱したプラスチックごみが、河川などを通じて海へ流出していることから、海と陸、両方に対応した広域的な削減対策が必要です。

おおいたうつくし作戦県民会議と県では、これまでうつくし作戦の展開による美化活動やレジ袋削減の取組等を実施するとともに、さらなるプラスチックごみ削減に向けて議論を重ねてきましたが、今後は、これまでの取組を今一步踏み出した総合的な対策が求められます。

県民・事業者・行政が連携、協力し、このかけがえのない自然環境を次の世代に確実に継承するため、新たに発生するプラスチックごみゼロを掲げ、排出抑制、資源循環、適正処理と清掃活動に県民総参加で取り組んでいくことをここに宣言します。

令和5年8月21日

おおいたうつくし作戦県民会議会長

佐藤 樹一郎

大分県知事

佐藤 樹一郎